

# 働き方改革等に関する実態調査

令和5年5月10日

公益社団法人秋田県トラック協会



## 1. 調査の目的・経緯

労働条件の向上等を図る働き方改革の一環として、令和6年4月より、トラック運転者について時間外労働の上限規制（年960時間）が適用されるとともに、改善基準告示に定められている拘束時間等の基準も改正されることとなっている。

一方で、昨今の原油価格高騰に伴う燃料やタイヤ等諸経費の上昇、人口減少や高齢化に伴うドライバー不足等によりトラック業界は依然として厳しい状況にあり、働き方改革を実現するためには運賃等を含めた交渉をはじめ、荷主への協力・理解の働きかけが必要となっている。

協会として、会員事業者が交渉しやすい環境を構築できるよう荷主に対してパンフレット等を送付することとしており、今般、パンフレット作成および協会の事業運営の参考とするためアンケートを実施したものである。

## 2. 調査実施期間

令和5年4月6日～4月17日

## 3. 調査対象・実施方法

【対 象】（公社）秋田県トラック協会の全会員事業者  
（霊柩部会員を除く）

【実施方法】 F A X

## 4. 回収率

調査票送付数	回答数	回答率
363社	197	54.2%

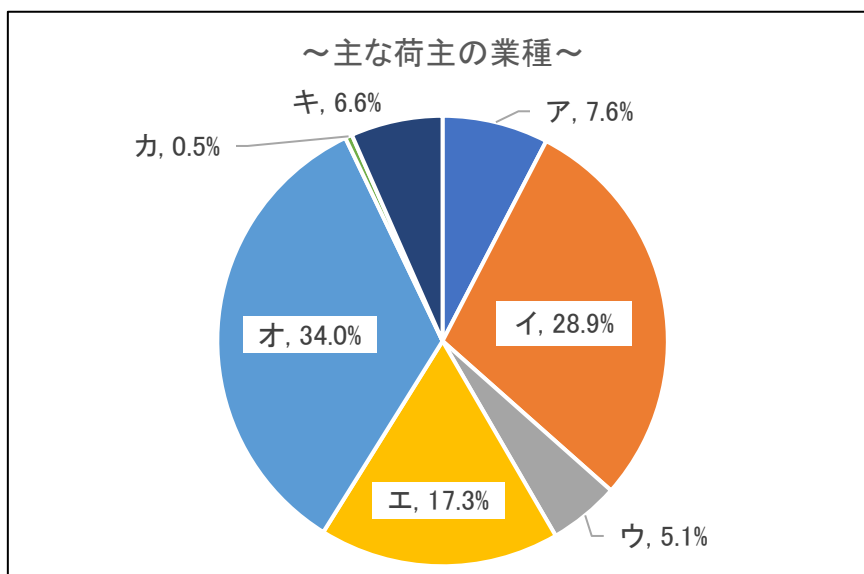
## 5. 調査内容・結果

◎アンケートに入る前に、貴社の現状についてお聞きします。

①貴社の主な荷主の業種は何ですか？

以下の該当する項目から 1つ選んで ○印を付記してください。

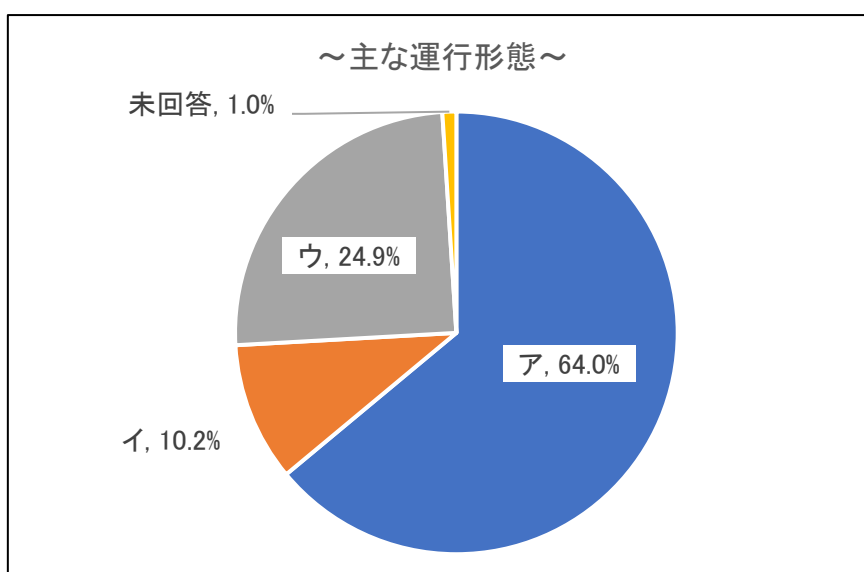
ア : 農水産品出荷団体      イ : 建設業      ウ : 卸小売業      エ : 製造業  
オ : 物流業                      カ : 宅配業      キ : その他



②貴社の主な運行形態は何ですか？

以下の該当する項目から 1つ選んで ○印を付記してください。

ア : 日帰り運行      イ : 中距離運行      ウ : 長距離運行

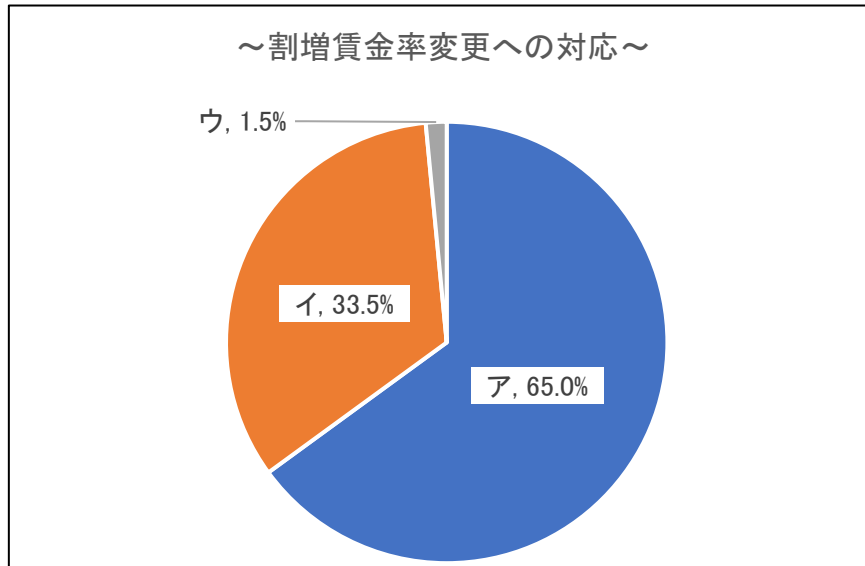


1. ドライバーの働き方改革への対応についてお聞きします。

①2023年4月から、月60時間超の時間外労働について割増賃金率が25%から50%に引き上げられますが、対応は可能ですか？

以下の該当する項目から1つ選んで○印を付記してください。

ア：対応可能      イ：不安がある      ウ：対応不可能



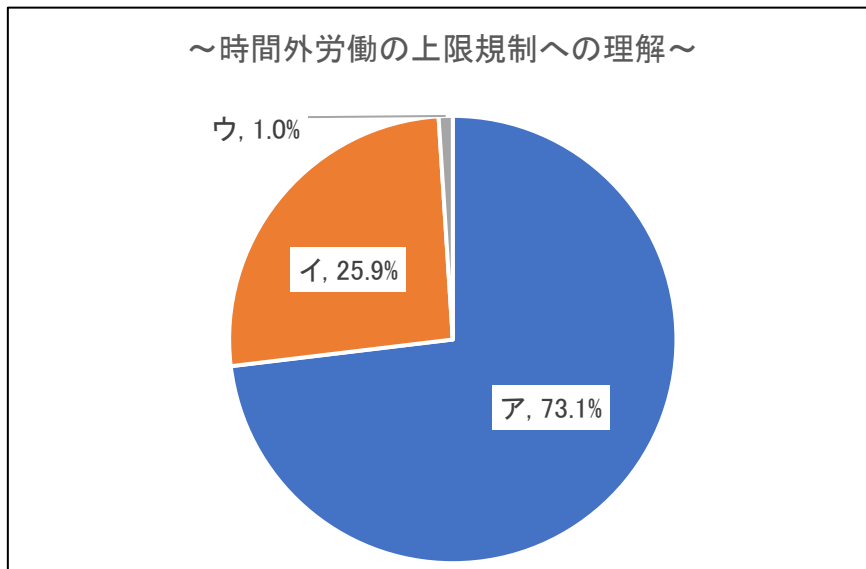
②上記で、「ウ：対応不可能」と答えた方にお伺いいたします。

その理由は何ですか？

- ・現場で8時～17時の車両借上げなので、会社から現場までの通勤を運行時間(労働時間)とみなされると必ず、月60時間をオーバーする
- ・運賃の改正が必要
- ・荷主次第

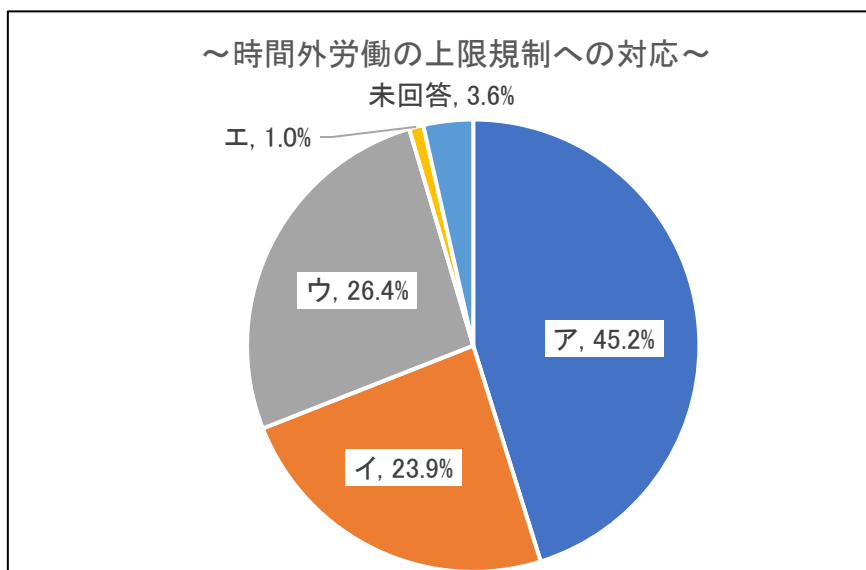
③2024年4月から、年間時間外労働が960時間の上限規制（法定休日労働時間は含まない）  
 となりますが、理解できていますか？  
 以下の該当する項目から1つ選んで○印を付記してください。

ア：理解できている    イ：若干理解できている    ウ：理解できていない



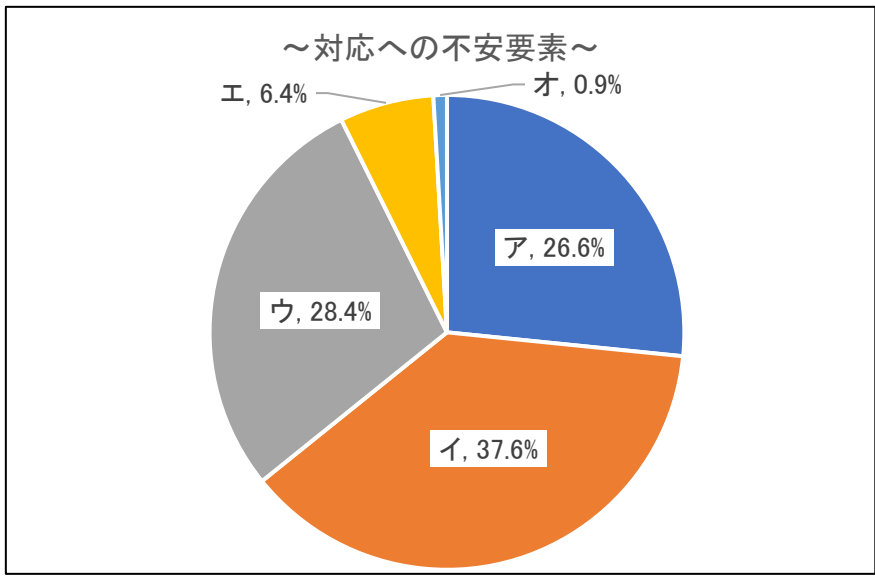
④2024年4月からの、年間時間外労働960時間の上限規制には対応可能ですか？  
 以下の該当する項目から1つ選んで○印を付記してください。

ア：現在のままで対応可能    イ：2024年4月までに対応可能  
 ウ：不安がある    エ：対応不可能



⑤上記④で「ウ：不安がある」「エ：対応不可能」とお答えした方にお伺いいたします。  
その原因はなんですか？以下の該当する項目から全てを選んで○印を付記してください。

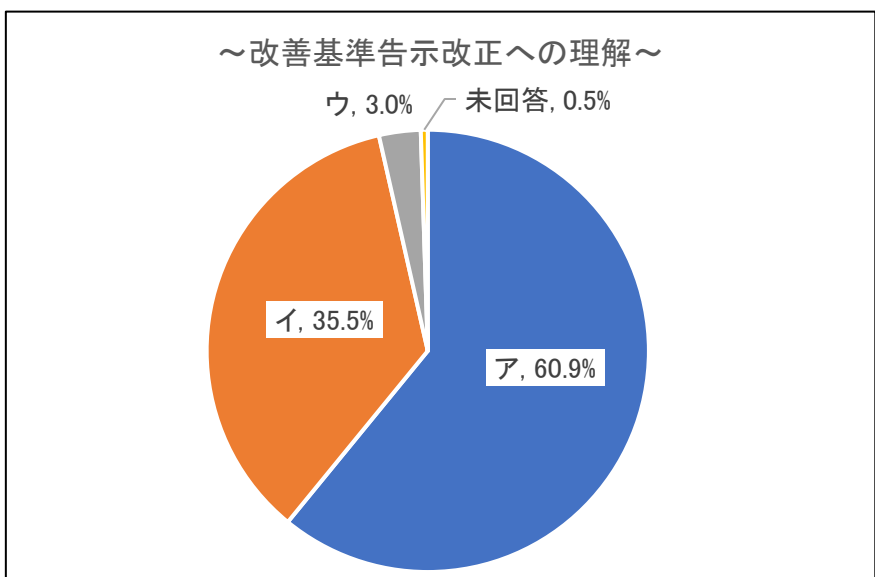
ア：荷主の理解・改善が得られない    イ：ドライバー不足  
ウ：ドライバーの給料が下がる        エ：労働時間管理ができない    オ：その他



「オ:その他」回答  
【 ・建設現場で、8時～17時の借上げのため 】

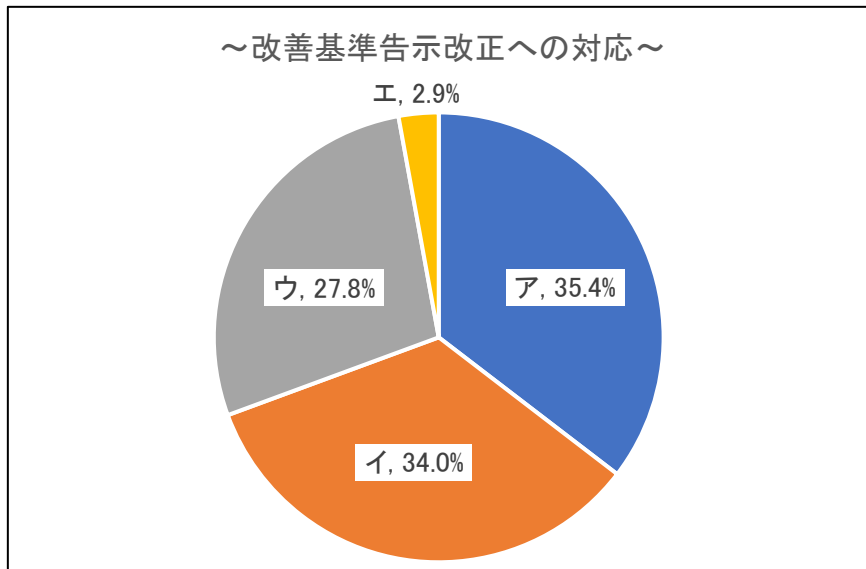
⑥2024年4月から、改正改善基準告示が適用となりますが、理解できていますか？  
以下の該当する項目から1つ選んで○印を付記してください。

ア：理解できている    イ：若干理解できている    ウ：理解できていない



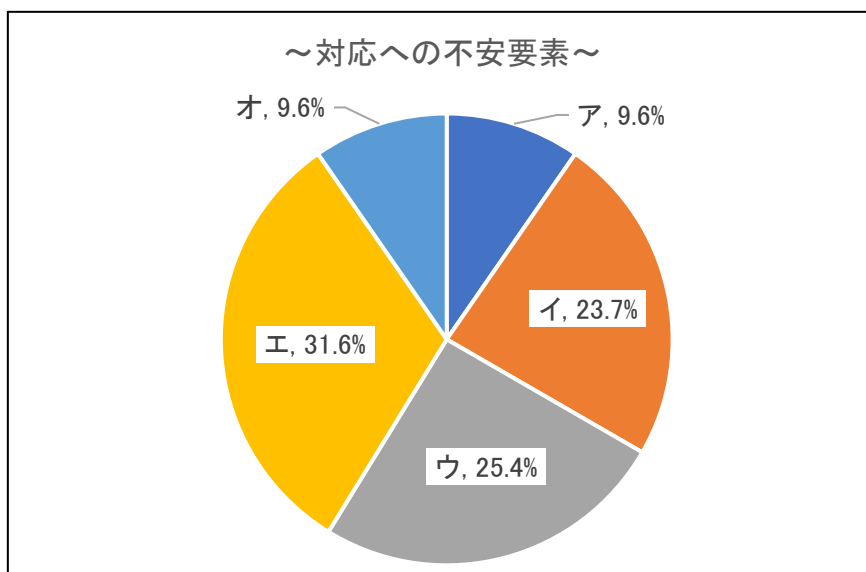
⑦上記の改正改善基準告示について、対応は可能ですか？  
 以下の該当する項目から全てを選んで○印を付記してください。

- ア : 現在のままで対応可能      イ : 2024年4月までに対応可能  
 ウ : 不安がある                      エ : 対応不可能



⑧上記⑦で「ウ：不安がある」「エ：対応不可能」とお答えした方にお伺いいたします。  
 改正改善基準告示の何の項目に対し不安要素をお持ちですか？  
 以下の該当する項目から全てを選んで○印を付記してください。

- ア : 年間の拘束時間(最大 3,400 時間)      イ : 月の拘束時間(最大 310 時間)  
 ウ : 1日の拘束時間(最大 15 時間)          エ : 休息期間(継続 9 時間以上)  
 オ : 分割休息(1回 3 時間以上で、2 分割は 10 時間以上、3 分割は 12 時間以上)

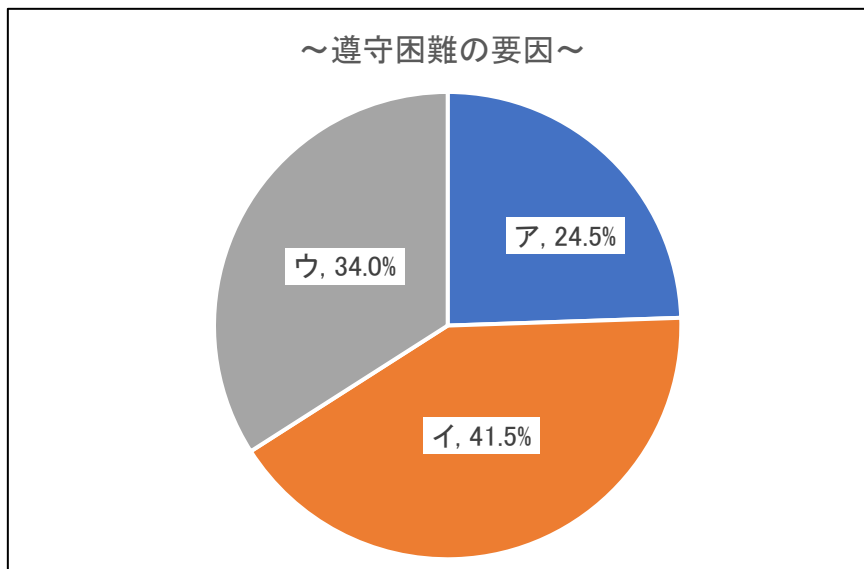




⑨中距離・長距離運行事業者にお伺いいたします。

改善基準告示の遵守が難しくなる要因は往復・復路のうち、どちらの要因が大きいですか？以下の該当する項目から1つ選んで○印を付記してください。

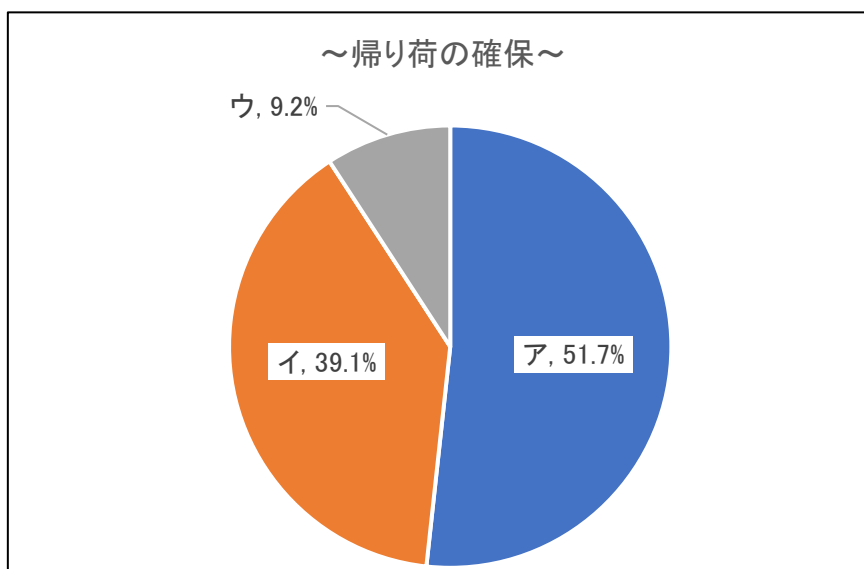
ア：往路      イ：復路      ウ：関係ない



⑩中距離・長距離運行事業者にお伺いいたします。帰り荷の確保は容易に出来ていますか？

以下の該当する項目から1つ選んで○印を付記してください。

ア：安定して確保している      イ：スポットで確保している      ウ：難しい

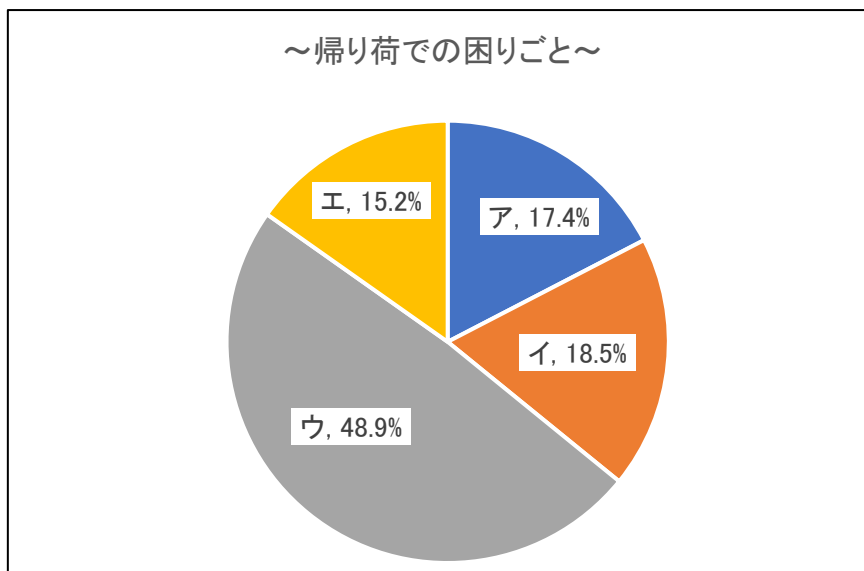


①中距離・長距離運行事業者にお伺いいたします。

帰り荷の関係で困っていることは何ですか？

以下の該当する項目から全てを選んで○印を付記してください。

- ア： 運行指示書が書けない      イ： 定まった荷主がおらず契約交渉できない  
ウ： 空車距離が長い(帰り荷積み場所が遠い、帰り荷卸し場所が営業所から遠い)  
エ： その他



「エ:その他」回答

【運行・労働環境】

- ・時間の制限が厳しい      ・距離が長すぎる
- ・待機時間が読めず時間管理が難しい      ・積み時間が遅い場合がある
- ・積み卸しの待機時間が長い      ・積み込みに時間がかかる
- ・全線高速道路を使えていない      ・待ち時間の発生
- ・帰り荷積地への移動で首都高利用が多いが渋滞が多く、運転時間・拘束時間確保に多大な影響を及ぼしている

【経営】

- ・スポットの運賃が安い      ・企業の景気に左右される物流減

【その他】

- ・ダンプカーの場合の荷台の清掃場所

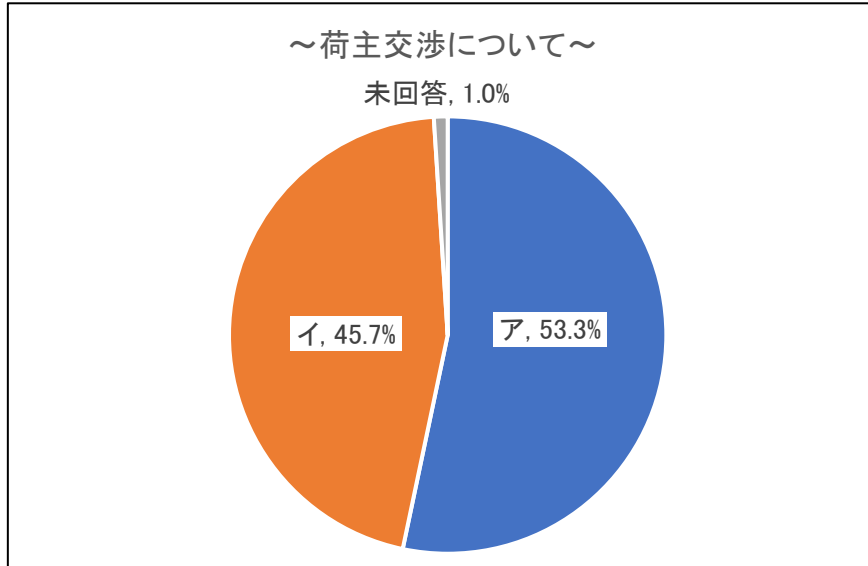
2. 荷主（元請け）との交渉等についてお聞きします。

①働き方改革実現のため、荷主交渉はしましたか？

以下の該当する項目から 1つ選んで ○印を付記してください。

ア : 交渉した

イ : 交渉していない



②上記①で、「ア：交渉した」とお答えした方にお伺いいたします。

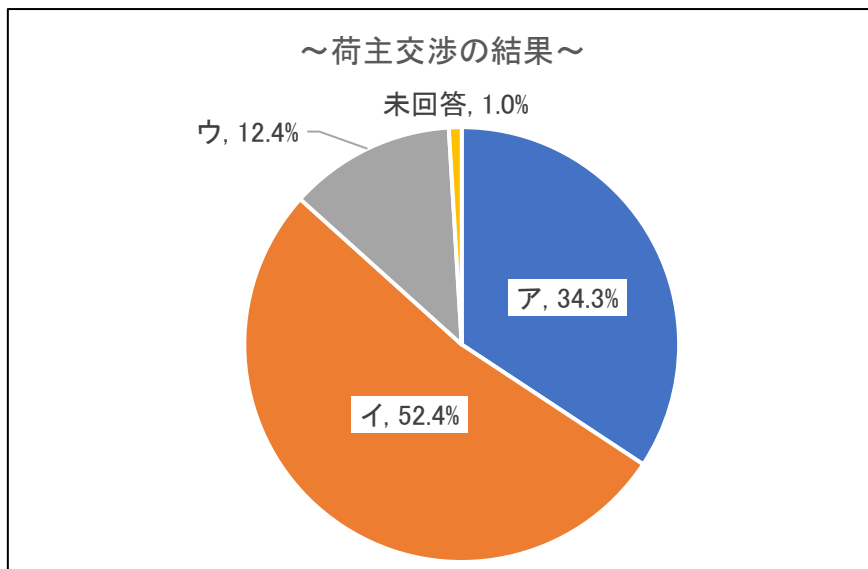
荷主交渉した結果、どのような返答でしたか？

以下の該当する項目から 1つ選んで ○印を付記してください。

ア : 満足のいく返答

イ : 満足のいかない返答

ウ : 返答なし



③上記②で、「ア：満足のいく返答」とお答えした方にお伺いいたします。

どのような交渉をした結果、満足のいく回答を得られましたか？

#### 【燃料高騰】

- ・運送コスト(油代)の増加
- ・原油価格の高騰
- ・燃料高騰による運賃の値上げ
- ・燃料高騰を話し了解を得た
- ・賃金値上げ及び燃料高騰による値上げ

#### 【2024年問題】

- ・2024年問題を理解していただき、荷降ろし時間、待機時間の短縮を訴えた
- ・2024年問題に関わる制限により、運転手の生活に支障をきたすことを訴えた
- ・2024年問題が輸送力低下を招くことを訴えた
- ・9年ぶりの大幅な値上げ交渉だったことや2024年問題に理解を得られていた。欲を言えばもう少し上げて欲しかった(他社が先に交渉していた為、理解を示してくれた)

#### 【労働環境】

- ・ドライバー確保には労働条件の改善が必須であり、その原資となること
- ・人手不足と労働賃金の上昇、働き方改革関連法に伴う法律順守
- ・契約運賃の改定、職員昇給予定

#### 【複数の要素】

- ・昇給、車両価格、労働時間で訴えた
- ・物価の高騰と賃金の上昇を軸に交渉した
- ・物価高騰で人件費、燃料費にかかる割合が大きいということを理解してもらえた
- ・物流費の高騰、ドライバー不足に関すること等、上下線運賃、価格相場を見直し交渉した
- ・働き方、法律、制度などルールが変わったことをアピールした
- ・ドライバー不足、物価高、公共工事の週休2日制による収入の減少
- ・燃料、人件費の値上がりで会社負担が大きくなる一方、運賃が変わらない様であれば背負っている物件は検討

#### 【取引先の理解】

- ・納品先との協議の上、運賃等交渉し理解を得られた
- ・荷主側が理解を示し柔軟に対応してくれた
- ・荷主がよく理解してくれている
- ・関連会社がメインの取引先であり、スムーズに行えた

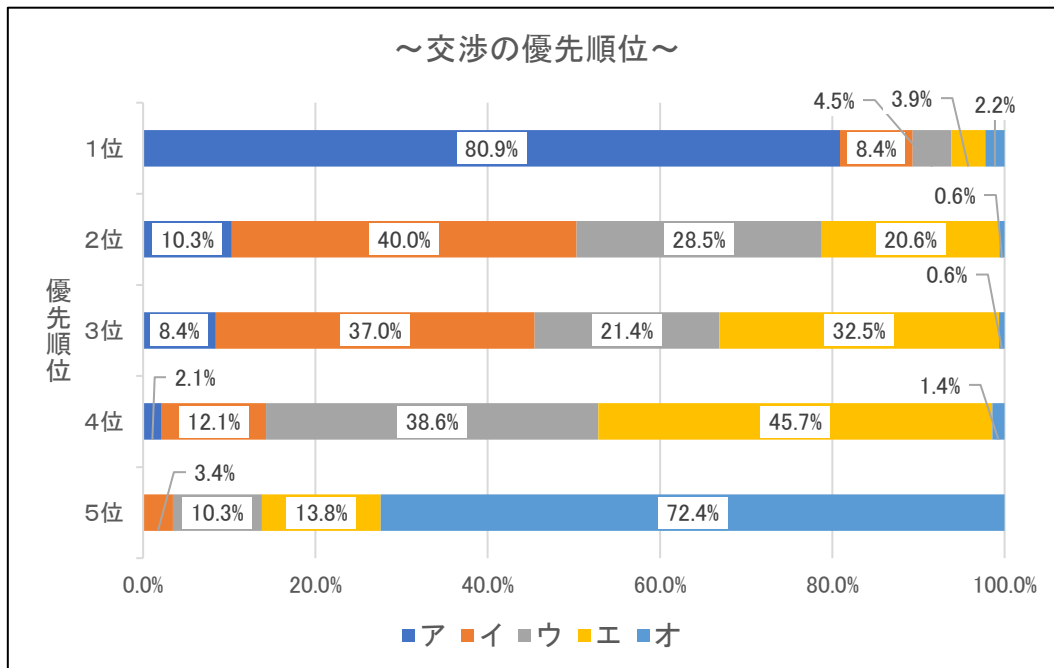
#### 【その他】

- ・運賃値上げ実施(23.4月から)
- ・夜間及び休日稼働時の運賃引き上げ
- ・単価の上乗せ
- ・手紙で交渉願いをしたら受け入れてくれた

④主な荷主（元請け）に対し交渉する中で、優先順位の高いものは何ですか？

以下の項目から優先度の高いものの順番に並べてください。

- ア： 運賃の値上げ      イ： 荷待ち時間の短縮      ウ： 高速道路料金の収受  
 エ： 付帯作業の削減      オ： その他

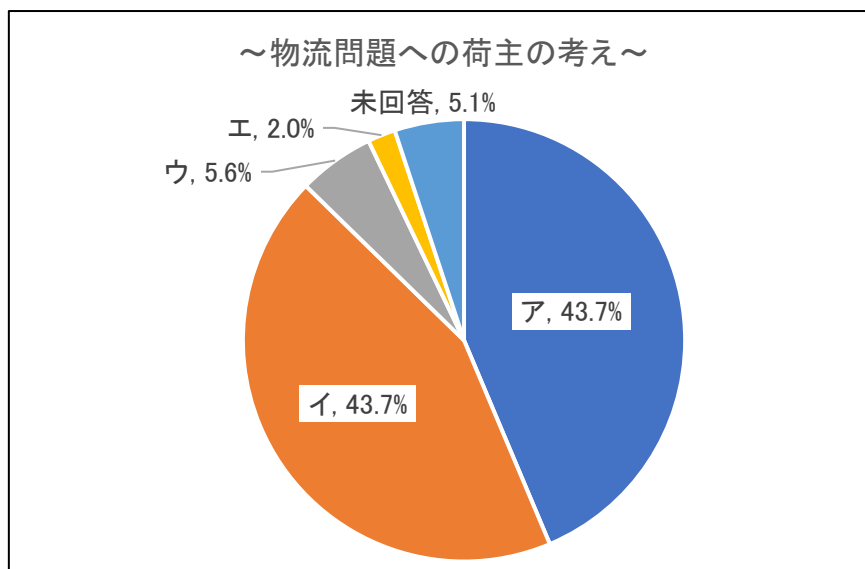


⑤2024年問題や人手不足などの影響により、これまでの輸送サービスが維持できないことが予想されます。

この状況について、貴社の主な荷主はどう考えていますか？

以下の該当する項目から1つ選んで○印を付記してください。

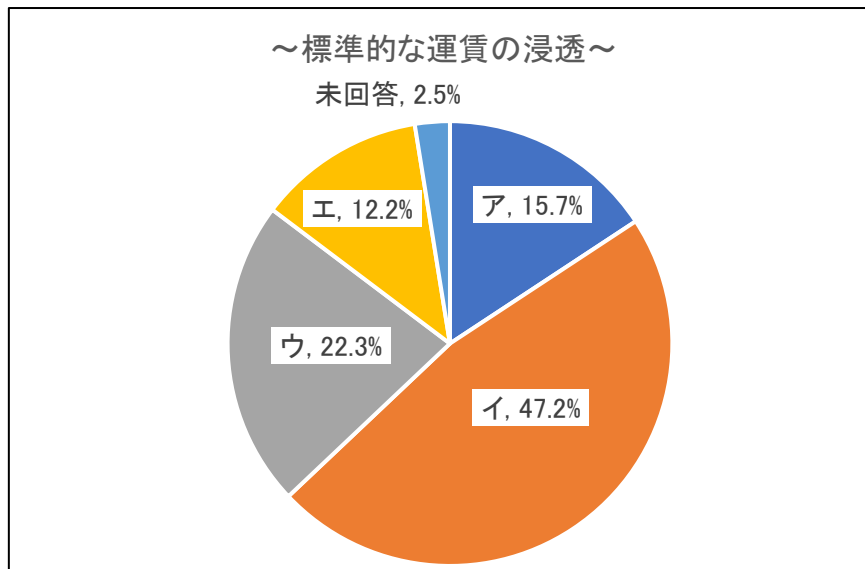
- ア： 危機感を持っている      イ： あまり危機感を持っていない  
 ウ： 全く危機感を持っていない      エ： その他



⑥標準的な運賃は荷主に浸透していますか？

以下の該当する項目から1つ選んで○印を付記してください。

- ア : 浸透している                      イ : 一部浸透している  
ウ : 全く浸透していない              エ : 標準的な運賃を交渉材料としていない



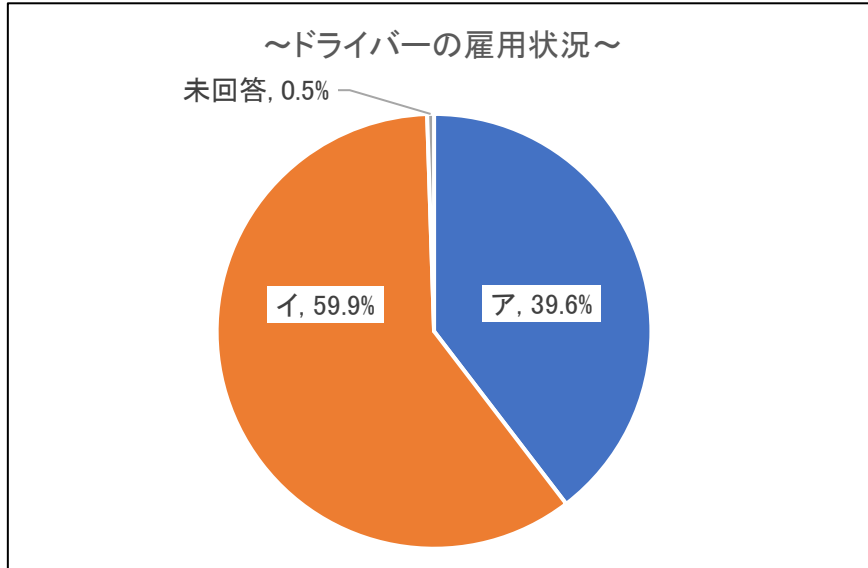
3. ドライバー確保についてお聞きします。

①貴社のドライバー雇用状況はどうか？

以下の該当する項目から 1つ選んで ○印を付記してください。

ア : 足りている

イ : 不足している



②上記①で、「イ：不足している」とお答えした方にお伺いいたします。

ドライバー不足をどのように対応していますか？

以下の該当する項目から 1つ選んで○印を付記してください。

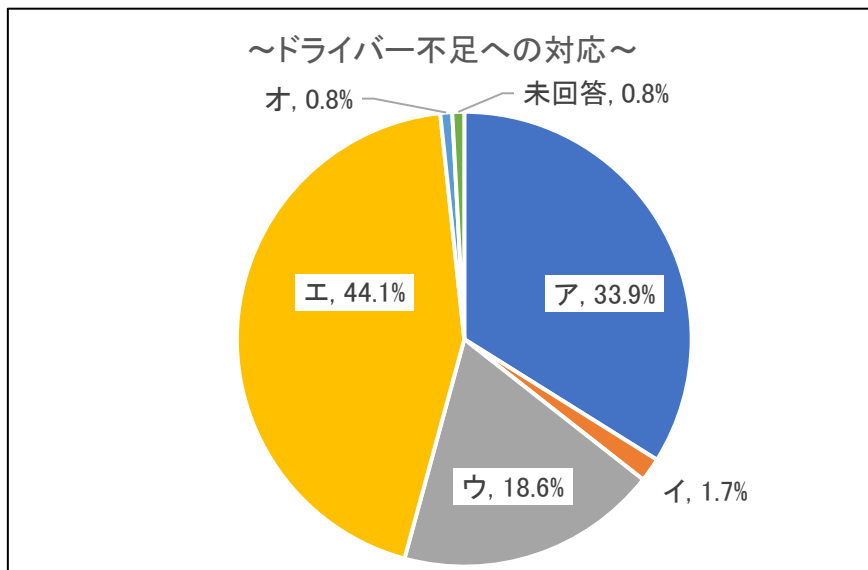
ア : 自社のドライバーで協力し合い、輸送力を維持している

イ : 無駄な作業を省くことで生産性を向上させ、輸送力を維持している

ウ : ドライバー不足を理由に荷主からの依頼を断っている

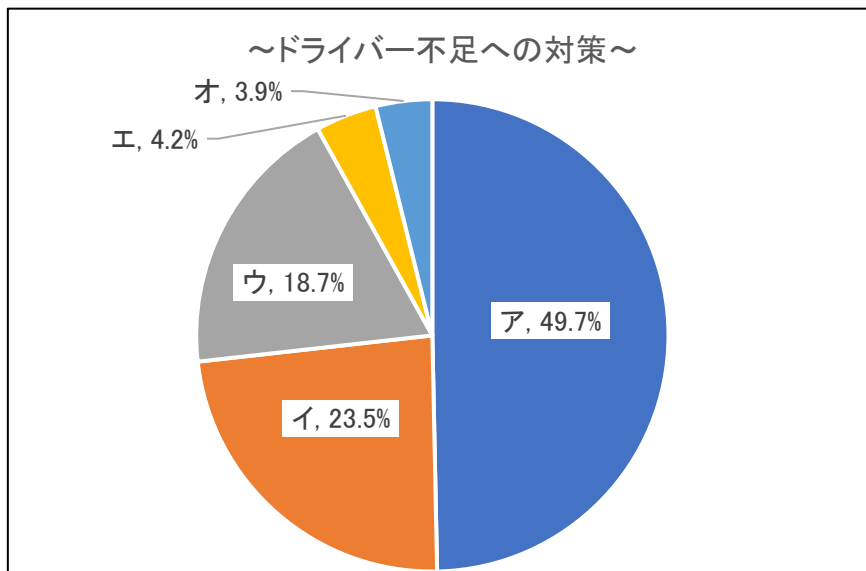
エ : 協力会社に依頼している

オ : その他



③今後、ドライバー不足が予想されていますが貴社ではどのような対策を講じますか？  
以下の該当する項目から全てを選んで○印を付記してください。

- ア : 雇用延長や定年延長      イ : 他社との共同化・共有化の推進  
ウ : 事業規模の縮小          エ : 物流DXの活用  
オ : その他



「オ:その他」回答

【共有・共同】

- ・グループ会社との共有化      ・他部門からドライバーとして育成する

【労働・雇用環境】

- ・働きやすい環境の整備      ・休日時間の確保
- ・高卒、学卒採用              ・待遇改善、会社の魅力アップ

【その他】

- ・車両の大型化                  ・依頼を断る